

令和4年度 市民意見交換会 実施結果

1 目的

帯広市議会基本条例第5条第5項の規定に基づき、議会が有している情報を市民の皆様積極的に公開し、説明責任を十分に果たすとともに、市民の皆様からいただいたご意見・ご要望を広く聴き、議会内での議論、政策形成に反映させるために開催するものです。

○ テーマ別意見交換会

市民の皆様が市政全般にわたりご意見・ご要望を述べていただける機会を設け、いただいたご意見を議会論議に反映させるため、とかちプラザにおいて常任委員会ごとの班に分かれてテーマを設け、それぞれ意見交換を行いました。

2 開催日時・参加者数

令和4年10月15日(土) 10:00~11:30 とかちプラザ 大集会室・ギャラリー(実参加者数 21人)

| | 班 | テーマ | 延べ参加者数 (人) |
|-----------|-------|--|------------|
| テーマ別意見交換会 | 総務班 | 地域防災について | 7 |
| | 厚生班 | 高齢者福祉について ～高齢者や介護者が安心して暮らせるまちについて考える～ | 5 |
| | 経済文教班 | 学校給食の魅力向上について | 5 |
| | 建設班 | 効果的・効率的な除雪について | 6 |
| | | 合計 | 23 |

3 意見交換会概要

| | |
|-----|--|
| 全体 | (1) 開会 (2) 主催者挨拶 (3) 議会情報の提供 |
| 班単位 | (4) 自己紹介 (5) 委員会情報の提供 (6) テーマ別意見交換 (7) 閉会 |

4 市民の皆様からお寄せいただいたご意見・ご質問要旨

○ テーマ別意見交換会 (P1~P3)

5 お寄せいただいたご意見の取扱いについて

お寄せいただいたご意見は全議員で共有し、各議員がそれぞれの判断の下で議員活動に活かしていくとともに、市の担当部局にも伝えます。なお、議会に関してお寄せいただいたご意見は、今後の議会運営の参考とさせていただきます。

「帯広市議会 市民意見交換会」における市民からの意見・質問要旨

| 項目 | 市民からの意見・質問要旨 |
|----------|--|
| 1 総務班 | ① 避難場所と子どもの通う学校が異なる場合、授業中等に災害が発生した際、子どもは学校で避難し、親は別の避難所になることがある。その際の連絡手段や親が迎えに行く方法などが明確に示されていない。ルール策定とともに、学校及び町内会等への周知を検討してほしい。 |
| | ② 最寄りの避難所が遠く、高齢者が夜に避難するのは難しいと考えている。近くに避難所になっていない公共施設があるので、そちらに避難できるようにするなど柔軟な対応を求める声が町内でも挙がっているため、検討してほしい。 |
| | ③ 高齢により町内会行事に参加できないことを理由に町内会を脱退する高齢者がいる。町内会を脱退した高齢者をどう支援していくのか、フォロー体制はあるのか。 |
| | ④ 私の町内会はほかの連合町内会との共同の避難所が指定されている。どれぐらいの避難人数を想定しているのか、また、防災倉庫に今何が入っているか提示してほしい。 |
| | ⑤ 防災倉庫を市内各公園に設置してほしい。 |
| | ⑥ 防災においても町内会の存在は大変重要だと考えている。現在札幌市で作成中の「札幌市未来へつなぐ町内会ささえあい条例」のような条例策定を検討するなど、町内会加入促進のための仕組みづくりを行ってほしい。 |
| | ⑦ 川の中に大木があるところがある。その木が原因で氾濫等が起きる危険性が考えられるため、適切な処理を行ってほしい。 |
| | ⑧ 町内会において災害弱者に対する支援を進めようとしているものの、個人情報保護の問題があり、どこに支援の必要な人がいるのかがわからずなかなか踏み出せない。個人情報保護と災害救助、要援護者の支援に向けた良い方法を考えてほしい。 |
| | ⑨ 昔は掘抜き井戸が何か所かあった。これは災害時の生活用水等に活用できるのではないかと考えている。こういったものを非常時に活用することなどを検討してほしい。 |
| | ⑩ 災害の状況によっては市職員が出勤できない可能性もある。アマチュア無線家が様々な場所で活動しており、過去に被災地でもそういった方からの情報を有効活用したこともあったと聞く。こうしたアマチュア無線を活用した情報収集も検討していただきたい。 |
| その他（総務班） | ① 通信網等の関係で街路樹を伐採しているが、その後の植え替え等の対応はされていないように見受けられる。今後街路樹を残していくかなど、どのように考えているのか。 |
| | ② 外国からのミサイル攻撃についてどのように対応していくのか。 |
| 2 厚生班 | ① 福祉関係に従事しているが、コロナ禍で外出機会が減少したことから要介護状態の方が増えており、改めて介護予防の重要性を感じた。市には、介護予防事業の積極的な周知に取り組んでもらいたい。 |
| | ② 地域で認知症や孤独死など困難な事例が増えているが、地域包括支援センターや福祉施設の職員がすごく一生懸命に関わってくれており、多くの方の善意に助けられていることに感謝している。 |
| | ③ 父親が一人暮らしをしており、今は元気だが、今後見守りが必要だと考えている。介護認定を受けていない高齢者も利用できる見守りサービスがあれば安心。 |
| | ④ 介護サービスの利用者負担について、預貯金が多くても低所得の場合は1割負担となることに不満を感じている。臨時特別給付金も対象になる。少子高齢化の進行により介護保険財政が逼迫している中、おかしいと思う。 |
| | ⑤ 人手不足などを要因として、介護予防事業の内容や周知の仕方が事業所ごとに異なっている。事業効果が期待できる予算配分となっているか、市を監視してほしい。 |

| 項目 | 市民からの意見・質問要旨 |
|------------|--|
| | <p>⑥ 地域包括支援センターを増やすことも必要だが、まずは各センターの人手不足の解消が必要。様々な業界が人手不足で難しいかもしれないが、地域住民の活用にも取り組んでほしい。現在、就労している高齢者が多いが、退職前からボランティア活動への参画を促すことや地域活動への参加について考える機会を設けるべき。</p> <p>⑦ 民生委員を見かける機会がなく、どのような活動をしているかわからない。以前は、町内会の行事で民生委員が紹介されていた。地域包括支援センターが設置された今、民生委員は必要なのだろうか。</p> |
| その他（厚生班） | <p>① 帯広の森通の福祉施設前の樹木が生い茂っており景観が悪い。市から指導してもらえないか。</p> |
| 3. 経済文教班 | <p>① 十勝で実施した給食アンケート調査では、学校給食の食材の有機化を望む保護者の割合が91.5%という状況であるが、一方で、食材へのこだわりなど学校給食の取組みがあまり知られておらず、取組みの認知度が低いと感じている。学校給食の取組みの周知を図っていくことで、食育の推進や帯広市の活性化につながっていくのではないか。</p> <p>② 地域の特色ある食文化を未来に残していくため、地産地消や環境保全、保全型農業を積極的に推進していくべき。</p> <p>③ 近年、牛乳やパンを食べると体調が悪くなる子どもが増えており、私の子どもも乳製品が食べられないので心配している。保護者や先生にそういった現状を知ってもらえると、子どもたちも過ごしやすくなるのではないか。</p> <p>④ 一週間のうち、米飯給食の日ほどのくらいあるのか。私たちは、稲作で育っている民族なので、パン食ではなく米飯給食を推進してほしい。</p> <p>⑤ 最近、食育という言葉をよく聞くが、小学校・中学校の時の給食や家庭での食事は重要であるため、地元の食材を使っておいしい給食を提供できるような予算付けをお願いしたい。</p> <p>⑥ 限られた予算の中で、おいしい給食を作ろうとした場合、予算の配分が重要になってくると思うが、給食センターでは、夏・冬休みなど給食を提供しない期間の職員の雇用はどのようになっているのか。</p> <p>⑦ 給食センターの民間委託などは検討されているのか。</p> <p>⑧ 子どものアレルギーへの対応について、どのように管理されているのか。また、アレルギーへの対応というのは、担任の先生だけで行っているものなのか、それとも、全体で共有し対応しているのか。</p> <p>⑨ 食文化に対する教育というのはどのように取り組まれているのか。</p> |
| その他（経済文教班） | <p>① 新聞報道などで、中学校の部活動の外部委託について出ているが、受け皿となる団体は果たしてあるのか。これはスポーツの振興ではなく衰退につながっていくと考えている。市の担当課と議会がもう少し動いても良いのではないか。</p> <p>② 陸上競技場や野球場、パークゴルフ場などのスポーツ施設の整備について、要望を出してもほとんど改善されない状態が10年以上続いている。単純に予算の問題だと思うが、スポーツを振興すると言っても、これでは何やってるんだという批判が出るだけだと思う。議会としても、目配せをお願いしたい。</p> <p>③ 保護者の中で、学校での子どものマスクの着用について話題となっているが、今後どのようになっていくのか。</p> <p>④ 食育を推進する上では、学校内での授業よりも、実際に生産者がどのようにして農作物を作っているのか体験して教えることが重要と考えるが、食育の取組みについて伺いたい。</p> |
| 4 建設班 | <p>① 除雪の幅が狭いので、もっと広く除雪してほしい。また、玄関前に除雪によってできた雪山を残していかれると、高齢者はその雪を動かすことが難しい。道路を使用する市民の立場で考えてほしい。</p> <p>② 交差点の角に高く積まれた雪により、歩道を歩く子どもたちが見えず危険。もう少し雪山を低くしてもらえれば車も走りやすくなると思う。</p> <p>③ 除雪の際に、狭い通路の脇に雪が積まれており、通行の妨げになっている。近所の公園を雪捨て場として利用できるようにするなど検討を進めてほしい。</p> |

| 項目 | 市民からの意見・質問要旨 |
|----------|---|
| | <p>④ 市が除雪業者を指定する時期が遅いのではないか。早い時期に業者を指定し、オペレーターが降雪前に担当地区の道路状況を確認することで、除雪の際にトラブルが発生しにくくなると思う。</p> <p>⑤ 西16条北1丁目18番地の道路の状態が悪く、凹凸や穴も目立つ。そのため、しっかりとした除雪が行われず、除雪後に路面が波打っている状況が見受けられる。現状確認と道路の補修をお願いしたい。</p> <p>⑥ 今年大雪が降った際、大通や西5条通の道路の幅が驚くほど狭かった。大雪が降った際の適切な対応をお願いしたい。</p> <p>⑦ 若葉地区にある道路で、高齢者が買い物などでもよく通る坂道があるが、冬になるとツルツル路面となり大変危険である。ロードヒーティングにすることを検討してもらいたい。</p> <p>⑧ 友人の家の前に1度も除雪が入ったことが無いと聞いて驚いている。</p> |
| その他（建設班） | <p>① 父親が所有していた河川周辺の土地について、周辺住民のための環境改善をしてもらうために市に寄付したが、ボックスカルバートが造られた後は整備が行われずに放置されており、無断駐車もされている状況。寄付の意図に沿うような環境整備をお願いしたい。</p> <p>② 新中間処理施設について、290億円と言っていた建設費が、先日の建設委員会への報告では詳しい説明もなく351億円になっており、運営費も202億円と突如示されたことが納得できない。</p> <p>③ 帯広市の環境への意識が低いと感じる。生ごみを分別して堆肥化できるような取組みを行っている自治体もあり、そのようなごみの焼却に係るエネルギーの消費を抑える取組みも必要ではないか。</p> |